



みなみおか

第7号
2023. 8. 25
発行



2学期スタート



長い夏休みが終わりました。それぞれのご家庭ではどのようにお過ごしになられたのでしょうか。今年は台風の影響で交通機関が乱れ、旅行先から戻ることができなかったお家もあるかもしれません。自然災害は、いつやってくるのか予測できない場合や、

思っていたより被害が大きいなど後に影響が出てくる場合もあります。それぞれのお家で、避難場所の確認やいざというときの対応方法などお家でもお話をしておいてください。

今日から2学期が始まり、来週から給食も始まります。この8月・9月も残暑が予想されます。7月に入ってから、学校に登校後すぐに体調不良を訴えたり、嘔吐したりと体調不良のための保健室来校が多くなりました。登校時には、帽子をかぶりマスクを外すよう子どもたちに声をかけています。また、下校時も同じように、マスクを外して下校するように声をかけています。大人よりも体力がない分体調を崩しやすいと思います。また、クーラーの効いた涼しいお家で過ごしていた子どもたちが学校で急に活動することにより、体調を崩すことが多いと聞いています。お家でも健康管理をよろしくお願ひします。

読書コンクール



2学期は、1年の中で一番長い学期です。子どもたちが楽しみにしている運動会や校外学習、学習発表会、作品展など行事がたくさんあります。子どもたちは、行事を通してたくさんのお話を学びます。トラブルやうまくいかないことも多々起こると思います。1つひとつの事象に真摯に向き合い、時には話し合いの時間をもうけ、新たなつながりが生まれることもあります。そして、子どもたちは保護者の方々に見守られながら、地域の皆様や我々教職員ともつながり、集団の中だからこそ学ぶことができる人権や決まりごとの大切さに気付いてくれると信じています。学校生活のすべてが、子どもたちの成長の一助になればと考えます。今学期もご支援、ご協力をお願いいたします。



ご連絡とお願い

- ・学校到着時に忘れ物に気付き、取りに帰ろうとする児童がいます。安全面からも児童が取りに

帰ることは禁止しています。

- ・運動場に面したテラスに水のみ場を設置しました。保護者の皆様も学校に来られた際にはご利用ください。
- ・学校では、お家から持ってきたお茶が無くなった場合を想定し、ペットボトルのお水を用意しています。子どもたちが、職員室にもらいにくるシステムになっています。どんなメーカーのお水でもよいので、新しいお水を持ってきてもらうようになっています。返却がまだのご家庭は、お水の返却をお願いします。
- ・「**熱中症予防のために運動指針**」が変更になりました。**WBGT 指数が 31 度**を超えると「**運動は中止**」になります。暑い日が続くと運動場に出ることができない日が増えると思います。 予防のための**3**つの心得：無理は禁物
 渴く前に飲む
 早めの判断
 です。
- ・ニュース等でご存じとは思いますが、1学期には、学校に不審者の侵入や車が飛び込むなど、あつてはならない事案が発生しています。保護者様も学校へご来校の際には、保護者証をご提示いただき、児童の名前、学年・クラスをお伝えください。ご協力をお願いします。

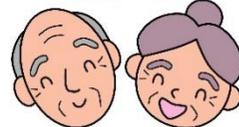


どんな水飲み場ができていますかな？



- ・3年生は、9月16日(土)に本校で行われる「敬老の集い」に参加します。ご予約ください。敬老の集いは13:00~15:00ですが、本校の児童の発表時刻は、12:45の予定です。中止の場合は、コドモンにて連絡します。

敬老の日



1学期元気調査の結果

		1	2	3	4	5	6	合計
		身体的反応	抑うつ・不安	不機嫌・怒り	無気力	保護因(学)	保護因(家)	ストレス全体
2023年	全校	10.2	9.71	3.27	10.0	3.65	3.7	40.5
	女子	10.2	9.87	3.36	10.3	3.69	3.7	41.1
	男子	10.1	9.57	3.19	9.8	3.59	3.7	39.9
2022年	全校	10.3	9.69	3.25	9.9	3.64	3.2	40.0
	女子	10.4	9.79	3.35	10.2	3.68	3.2	40.7
	男子	10.2	9.60	3.14	9.6	3.60	3.2	39.3



留意点

- ・昨年度より数値が上昇しているもの(ストレスが改善傾向)を網掛けにしています。
- ・高得点ほど心の健康度が高い状態です。合計の最大値48点

- ★全学年で共通し、「家の人は自分のことをわかってくれている」という家庭の保護因(強み)の上昇が明らかに有意でした。「自分の気持ちを話せる友だちがいる」学校生活の保護因(強み)は女子で上昇が見られます。
- ★身体的反応(頭痛、腹痛等)は、低下しています。(メンタル不調が潜んでいる可能性も!!)
- ★ストレスへの保護因(強み)として家族や友だちに悩みや相談を聞いてもらえる、または、話をすることができる環境にある人は、不安や無気力などのストレス軽減により影響を与えるのかもしれませんが。こころの健康度が低くなると、身体症状か問題行動か気持ちに表れるかは三者三様です。周りが早く子どもの変化に気付き、話を聞く(理解と受容)ことがメンタルヘルスの向上には重要だと考えます。

